



平成23年度マイミュージアムギャラリー 第4回展示



# 古伊万里 そば猪口展

平成23年 9・3 (土) ~ 10・10 (月・祝)

藍深き絵に  
江戸職人の心を  
思ふ

## ごあいさつ

本日は、「古伊万里 そば猪口展」へ、お越しいただきありがとうございます。

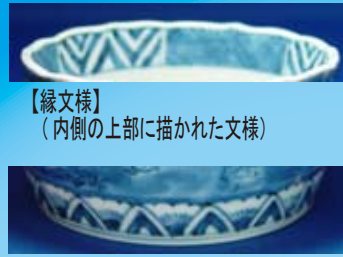
私は、焼き物が好きで、三十数年前から陶器を中心に集めていましたが、平成二年、福井県小浜の古美術店で、今まで見たことのない発色の朝顔文猪口に出会い、収集対象が「そば猪口」へと変わっていきました。伊万里の猪口の歴史は古く約三百五十年前にさかのぼります。当時は向付として和え物や酢の物などを盛る器として使用され、その後そば切りの普及によってそばのつゆ入れとして使われ始めました。そば猪口の種類は、古い順に、高台つき・あげ底、べた底、蛇の目の三つに大きく分けることができます。そば猪口には、染付と色絵がありますが、染付が多く、絵柄も吉祥文としての松竹梅をはじめ草花、樹木、果菜、動物、人物、人気の唐草等々たくさんあり、その数は何千種類とも言われています。そば猪口の魅力は、小さなキャンパスに、主文様、裏文様、縁文様、裾文様、見込み文様、銘などたくさんの見所を備え、見るものを飽きさせずに楽しませてくれます。

そば猪口のよさを少しでも分かっていただければ幸いです。ごゆっくりとご覧ください。

出展者 高柳 龍志 (恵那市)

**そば猪口の味わい方**

染付で描かれた表面の正文様は多種多様で藍色の濃淡を巧みに操り、花鳥文や風景文など様々な文様が表現されています。また、縁文様、裾文様、見込み文様、高台内の銘など見どころがたくさんあります。江戸時代の職人が一つ一つ手で描く染め付け文様だからこそ、全く同じものはありません。藍色の繊細な絵柄に、江戸職人の心を感じることができます。



【正文様】(表面に描かれた染付の絵柄)  
\* 中国故事の絵柄で許由巢父文猪口です。

【裾文様】  
(内側の上部に描かれた文様)

【見込み文様】(内側の底に描かれた文様)

【高台内の銘】

**出展者お気に入りの逸品**

福井県小浜で出会った朝顔文猪口は、今まで見たことのない淡い藍色の発色で、私の心を魅了しました。



【朝顔文猪口】

\* そば猪口収集のきっかけとなった思い出の品です。\* 「嘉」と文字が描かれています。

【文字文猪口】

【クルス文猪口】

\* キリスト教の十字架が描かれています。

【大猪口と小猪口】

\* どちらも花唐草文様で気に入っています。

**五客揃いのそば猪口とそば切り道具**

そば猪口は五客～二十客単位で売られていました。揃い物と、バラで集めた組み物として集めました。



【貝、唐獅子、馬、鶴、蝶文猪口(組み物)】  
\* 動物の色絵は珍しいので、組み物として集めました。

【半製品猪口(未完成のまま製品となった物。組み物)】  
\* 大きな余白があり、絵柄が未完成です。

【鶴飼文猪口(金華山焼)と鮎文猪口(五客揃い)】  
\* 岐阜の象徴として集めました。



【笥掘文猪口(五客揃い)】  
\* 中国の故事をもとにした絵柄。内側の漢詩も美しい。

【そば切り道具と印判手猪口(組み物)】  
\* そば切り包丁とまな板、こま板。

【六段そば重二組を収納した共箱とせいろ、湯桶】  
\* 幕末にかけて老舗そば屋で使われていました。

**マイミュージアムギャラリー 次回の予告**

平成 23 年度 第 5 回展示 10/22(土)～11/27(日)

**バードカービング** ～野鳥の木彫りアート～

出展者：河合 正樹 (笠松町)



カモを中心とした水鳥をはじめ、様々な鳥を忠実に再現した木彫作品を紹介します。日本バードカービング協会主催のコンクールで上位入賞の実力をもつ出展者が、一本一本の羽毛のラインまで彫り上げ、細密に彩色した作品を約 80 点展示します。

**コレクションや作品を展示してみませんか?**

マイミュージアムギャラリーは、岐阜県に在住、在勤またはゆかりのある個人及び団体(法人等)のコレクションや生涯学習の成果の発表の場です。特に、貴重なコレクション、子どもさんが楽しめるコレクションや作品を歓迎します。



展示の条件などは、当館マイミュージアムギャラリーで配布のチラシの裏面に詳細が掲載してあります。その他、出展に関するお問い合わせは、下記までお気軽にお尋ねください。

**申込み受付中!**